

# わがまち便り

令和6年3月号



3月19日(火)杉並区社会福祉協議会が主催する、「**第二の 人生の 歩き方**」～自分らしく 楽しく 気楽な 地域デビュー！～ イベントに当会も出展しました。会場は、富士見ヶ丘駅から徒歩8分、高井戸駅から徒歩9分に位置している浴風会認知症介護研究・研修センター2階 大会議室(杉並区高井戸西1-12-1)にて開催されました。

地域団体のブースには、就業、起業、地域活動支援事業・ちよこっと支え合い・シルバー人材センター・ささえあいサービス・杉並ボランティアセンター/きずなサロン/ラジオ体操・上高井戸端・浜田山組・花咲かせた隊・こもれ



び会・ブロックK(ゆうゆう館)・わがまち一番体操・公園から歩く会・ケア24と並んでいました。浜田山、高井戸、久我山方面で活動している13の団体がチラシやパンフレット、ポスター、写真、自作パネルなど工夫されたディスプレイ(Display)で活動しているイメージや楽しい様子を伝えていたように思います。当会のブースもチラシ装飾物を展示、来場者の方々への対応も丁寧に賑わっていました。又、会場内での一言(1分)活動紹介では、当理事長がマイク片手に何時ものように流暢に話されている姿勢は参考にもなります。

講演では、東京新聞社事業局長氏による「次の一歩が楽しみになる！地域デビュー」テーマ、  
○なぜ 地域デビューは必要か  
○仲間づくり、学ぶ、楽しむ、役に立つの  
4つのアプローチ方法  
○次の一歩 地域デビューからボランティアへ  
○長続きの4つの秘訣



「無理をしない」「選択肢を増やす」「会社の肩書を捨てる」「つかず離れずの人間関係」の内容をご自身の体験談に基づいて紹介されました。映像にでてくる佐藤正明氏が描かれたイラストも楽しく講師の話に夢中になっていた感があります。終わりに社協よりのアナウンスで総勢75名の来場者の旨。「仲間」や「居場所」を見つけるヒントはありましたでしょうか？いろいろなことをチャレンジして自分発見につなげて、まちの身近な支えあいではっきり・・・今日、このような機会に参加できましたこと感謝です。ありがとうございました。